

## 桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 第2回全体会議 次第

日 時：令和6年8月20日（火）19:00～

会 場：桐生メディカルセンター地下講堂

### <配布資料>

次第、会議参加者名簿、**資料1**：第1回コア会議議事録、**資料2**：第2回コア会議議事録  
**資料3**：認知症ケアパス素案

### 1 挨拶

### 2 配布資料確認

### 3 議事

(1) 認知症ケアパス A4 版素案について（資料3）

#### ①項目及び説明の文章

#### ②イメージカラー

#### ③その他

### 4 その他

・認知症ケアパス 別冊：社会資源集について

### ○第3回コア会議について

日時：令和6年9月中旬（9/9～9/13で調整）

会場：桐生市総合福祉センター

# 桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 会議参加者名簿

No.	氏名	所属	職種等	備考	第1回 全体会議	第1回 コア会議	第2回 コア会議	第2回 全体会議	第3回 コア会議	第3回 全体会議
1	高橋 厚	桐生市医師会	副会長	副委員長	○					
2	前川 佳彰	桐生市医師会	理事	委員長	○					
3	峯岸 康大	桐生市地域包括支援センター菱風園	社会福祉士	コアメンバー	○	○	欠			
4	渡辺 幸恵	桐生市地域包括支援センター山育会	主任介護支援専門員 チームオレンジチューター	コアメンバー	○	○	○			
5	梅澤 亜紀	みどり市地域包括支援センター東	保健師	コアメンバー	○	欠	欠			
6	大嶋 桂子	桐生市社会福祉協議会	生活支援コーディネーター	コアメンバー	○	○	○			
7	鈴木 美幸	みどり市社会福祉協議会	生活支援コーディネーター	コアメンバー	○	○	○			
8	櫻井 栄太	群馬県介護支援専門員協会 桐生・みどり支部	介護支援専門員	コアメンバー	○	○	○			
9	小沼 説雄	群馬県介護支援専門員協会 桐生・みどり支部	介護支援専門員	コアメンバー	欠	○	○			
10	武井 祐介	桐生厚生総合病院 地域医療連携室	医療ソーシャルワーカー		○					
11	山口 利佳	恵愛堂病院 地域医療連携室	医療ソーシャルワーカー		○					
12	阪下 潤一	認知症疾患医療センター日新病院	連携室長	コア会議オブザーバー	○	○	○			
13	橋本 綾子	桐生厚生総合病院	認知症看護認定看護師		○					
14	堀米あすか	東邦病院	認知症看護認定看護師		○			欠		
15	松井 泰俊	特別養護老人ホーム菱風園	認知症介護指導者 チームオレンジチューター	コア会議リーダー	○	○	○			
16	中村 安孝	養護老人ホームサンロイヤル広沢	認知症介護指導者		○					
17	石塚 幸子	桐生市健康長寿課	保健師	コアメンバー	○	○	○			
18	鈴木 早苗	みどり市介護高齢課	保健師	コアメンバー	○	○	○			
19	小川 貴之	在宅医療介護連携センターきりゅう	管理者	事務局	○	○	○			
20	香取 麻里	在宅医療介護連携センターきりゅう	認知症地域支援推進員	事務局	○	○	○			
21	田村 伸子	在宅医療介護連携センターきりゅう	看護師	事務局	○	○	○			
22	大崎由美子	在宅医療介護連携センターきりゅう	事務員	事務局	-	-	-	-	-	-

(敬称略)

## 桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 第1回コア会議議事録

日時：令和6年6月14日（金）14:00～16:00

会場：桐生市総合福祉センター101会議室

<参加者> 13名（別紙参加者名簿参照）

<司会> 菱風園 松井さん

1 挨拶：菱風園 松井さん

2 配布資料確認：小川

・松戸市 認知症担当者に運用情報を確認。

H27年委員会が立ち上がり作成。当初は1冊だった。説明するために概要版、ボランティア隊向け研修のために資料集を作成。作成はしたが、有効活用できていない現状がある。  
→認知症ケアパス作成後、どう運用していくのか、使いやすいものがポイントになってくる。

3 議事

(1) 第1回全体会議の振り返りについて（資料1）…田村

→資料1に沿って前回会議の確認

(2) 認知症ケアパス項目修正案について（資料2）…香取

→3つの基本について再確認 ①認知症に関する基礎的情報 ②相談先 ③地域の社会資源  
認知症ケアパスの手引きを意識しながらすすめていく。

(3) 桐生市・みどり市認知症ケアパスのイメージについて（資料3）…小川

→事務局で検討…認知症ケアパスと社会資源についての資料の2冊を提案

① 認知症ケアパス（本人・家族向け）…本人・家族が傷つかない表現にする

→単独で機能出来る様にしたい

② 認知症社会資源集（専門職向け）…資源を網羅するもので市民が見てもわかるような記載、  
資料5の社会資源についても記載したい。内容についてはコア会議で決める。

課題：QRコードを入れるか

ケアパスに参照ページを入れるか

医療と介護のお助けマップに認知症カフェを入れ、資料集とリンクさせるかどうか

→資料集の工夫でリンクしなくても利用できるのではないかな。

(4) 認知症ケアパス（本人・家族用）イメージ（案）について（資料4）…小川

・サイズについて→A5かA4か … A5の場合は4ページ単位での調整

P1.表紙 … デザインをどのようにするか

P2.両市の方針 … 変わるたびに見直しが必要

P3.当事者の声 … 桐生市の希望大使の橋本さんの声を入れるのはどうか？

**P4-5.認知症の基礎知識** … もの忘れの症状が一般的であるが、もの忘れの症状が出ない認知症もあるため、代表的で特徴的な症状をそれぞれ記載。

**P6-7 認知症の症状と周りの人が心がけること** … 地域の方にわかってもらいたいことの項目を検討。ポイントとしては、本人の暮らしにプラスになるもの・表現の仕方に注意・家族のハードルが下がるもの。

**P8.接し方のポイント** … わかりやすいものを具体的に。本人や家族のメモ欄があるとよいかも。

**P9.予防について** … 水戸市ケアパス P4 がシンプルでわかりやすい

**P10-11.チェックリスト・フローチャート（イメージ）** … チェックリストからフローチャートにつながるよう見開きで掲載したい。エビデンスが必要であるが、表現方法も考える。病院や地域包括支援センターへつながりやすくなるよう、1 歩目になるものにした。

**P12-13.受診のメリット・ポイント** … 1 歩目の相談につながるもの。認知症サポート医が掲載されている群馬県 HP リンクを載せるかどうかは医師会と相談する。

**P14-16.認知症ケアパス** … タイムラインではなく、初期、中期、中期以降の分け方で、必要な社会資源や症状をブロックで表示。各サービス等、社会資源集へのリンクを検討する。

**P17-19.社会資源** … 両市役所、各支所。両市地域包括支援センター、両市に関わっているセンター等、視覚的に位置関係がわかりように掲載。社会資源集へのリンク、社会資源マップとの連動を検討。

**P20.裏表紙** … イラストかメッセージかを検討。

(3)・(4)・(5) について協議

\*基本の形 … 3 点をベースに 2 冊作成はどうか。

①認知症に関する基礎的な情報	→	)	①②については <u>認知症ケアパス</u>
②相談先・連絡先	→		③については <u>社会資源集</u>
③地域にある社会資源の整理表	→		で対応していくのがよいのではないか。

\*サイズについて … A4 か A5 かを検討

・A4：情報量は多く入れられる・高齢者世帯が見やすい（家族は 50～60 代が多い）  
目にとまりやすい・他の資料に埋もれがち

・A5：手に取りやすい・持ち運びしやすい・入り口として利用し先に繋げる  
内容が収まらない可能性あり・他の資料に埋もれがち

・本人、家族に向けて、手に取ってもらえるもの・見やすいもの・文字は大きいもの

→A4 版の素案を作成してみる。比較し、みなさんからの意見をいただき検討する。

\*基礎知識について

・もの忘れ＝認知症のイメージにならない説明。もの忘れのない認知症のことも知ってもらおう。  
生活する上での難しさや困難さを入れるとよい。本人、家族目線のイメージで。

\*認知症ケアパスの構成について

・最初にチェックリスト、最後に本人の声を掲載すると流れがよい。

- ・ 早期に専門機関に繋げることで、家族、周囲、本人との軋轢の時間が短くなり、その後の家族関係に関わってくる。かかりつけ医に正しい症状等情報が伝わっておらず専門医受診につながらないケースもあり、伝える側の努力も必要。本人の困っていることを伝えるメモ欄、記入欄があるとよい。
- ・ 本人の声は大事。どんな不安を思っているかをわかってもらいたい。
- ・ 車の運転についてのひとことがあると、考えるきっかけになる。
- ・ 受診のポイントについて、専門医への受診拒否で家族が連れて行くのが難しいときに、相談先や判断のポイントなど文字の情報があると家族は助かると思う。
- ・ チェックリストが入り口で、認知症ともの忘れの違いなど、認知症への理解がすすむよう家族の目線に沿ってページがすすむと家族は助かると思う。最後に本人の声を聞く事で、希望が持て、気持ちが穏やかになれる。
- ・ ケアパスは見開きで見られると進行状況の確認がしやすく目安になる。フローチャートはシンプルに。そこに関係機関の連絡先が入っているとよい。
- ・ 連絡先について…あればあったで迷ってしまう。一つ一つ役割を確認し、どの辺にスポットを当ててるのかを考えて選んでいく。
- ・ 社会資源とのリンクができ、セットで使えるようになるよう、ボリュームを考えながら作成できるとよい。

#### (5) 桐生市・みどり市における認知症に関する社会資源について (資料5) …香取

\* 資料5をもとに、記載漏れ、記載したいことや思っていることを出していく。

- ・ 資料集としてどこまで掲載するのか。予防に関して入れるか否か、情報として入れるという考えもある。
- ・ 松戸市のように、カテゴリー別に分けたらどうか  
(参加、利用のできるもの・早期発見できるもの・迷ってしまう家族に対する支援)
- ・ どこまで、どのような情報を資料集に入れていくかがポイント。
- ・ 医療機関には退院後の情報として重要なものになる。
- ・ チェックリストについて、各地域、行政、いろいろあり統一することは難しい。資料集に入れるものは参考程度なものを選択し、その先は地域のものを使っていくようにしたらどうだろうか。受診の時はこのチェックリスト使う等、使い方を考えるとよい。
- ・ 具体的にわかりやすいもの。誰が誰に伝えるのか、細かく載せてあるとよい。写真があるとわかりやすく、説明もしやすい。
- ・ チェックリストについてのエビデンスは？資源集に入れるのか、ケアパスに入るならいいのではないかと。既存のものもあるので行政とも相談していく。
- ・ 認知症でなくても集まれる場所のマップ (一覧表あり) を作成している地域もある。
- ・ 生活への支障の出方によって必要な社会資源が変わる、暮らしの視点でみていくことが大事。支障レベル別、項目ごとに必要な社会資源がわかるとよい。
- ・ 行政だけでなく、民間のものも載せられるとよい。
- ・ 高齢者くらしガイドとのすみわけを考える。

- ・生活への支障があった時、その症状に使える社会資源へシンプルにつながりやすいもの。  
(例：徘徊、家にいない時が多くなった→どこシル伝言板の情報、地域の見守り隊の情報につながる、QR シール等)
  - ・生活に着目した社会資源を載せるよう検討する。
  - ・カテゴリー、症状別でわかるのも考えのひとつ。
  - ・医療と介護のお助けマップに「地域の社会資源」(オレンジカフェ、サロン等)をいれた場合  
注意点：同じ建物内でも相談する場所が違う場合がある  
情報を整備しないと使えないことになりうる
- 症状別でわけたものとの併用で、リンクしなくても利用できるのではないか。
- ・医療機関で利用の場合、症状がわかり、つなぐところがわかると使いやすい。
- 全体メンバーにみてもらい、レスポンスを受け考えていく。
- ・地域差も考慮する。
- 次回までに、文章も入れ形にした素案を作成してみる。(ケアパス、社会資源集)

#### 4 その他

特になし

#### ○次回開催について

令和6年7月16日(火) 14:30~16:30(予定)

桐生市総合福祉センター103 会議室

## 桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクト 第2回コア会議議事録

日時：令和6年7月16日（火）14:30～16:45

会場：桐生市総合福祉センター103会議室

<参加者> 12名 + 社協実習生 1名 （別紙参加者名簿参照）

<司会> 菱風園 松井さん

### 1 挨拶：菱風園 松井さん

前回の意見をもとにサイズ変更、内容修正したもの、準備したものを詰めていく

### 2 配布資料確認：小川

今回連絡不備がありご迷惑をかけたため、皆さんの都合をつけていただけるよう、今後は日程だけでも先に連絡する。

### 3 議事

#### (1) 認知症ケアパス A4 版素案について

① 項目及び説明の文章 → 項目（ページ）ごとに説明後、議論していく

（ □枠内：項目 \*印：検討内容 ・印：ご意見 ◎印：まとめ ）

・前回の意見を反映し、文字は14ポイントで作成している

#### 表紙

\*「認知症ケアパスとは」表紙にあってもよいか？表現方法はこれでよいか？

→ケアパスの言葉は載せるがメインではない。説明は別のページに記載。「ガイドブック」が受け入れやすいとの意見が多いが、桐生市・みどり市らしい、キャッチーなタイトルがあるとよい

\*「桐生市・みどり市の方針」載せるか載せないか？

→「方針」は載せるが、表紙ではない。別のページに小さく載せる

- ・市民に配布するものなので説明は柔らかい方がよい。学術的だと理解しづらいかもしれない
- ・文字が多い印象を受ける。文字は少ない方が手に取ってもらいやすい
- ・ケアパスが何のことかわからないので、「認知症ケアパス」はあってもよい
- ・「方針」は必要だとは思いますが、表紙に載せなくてもよいのではないか
- ・第一印象でわかりやすい文章の方が読みやすい
- ・方針について、行政としてはどこかに小さく掲載されていればよい
- ・ケアパスが何なのかをわかってもらえる文章を入れる

◎表紙は、「イラスト」「タイトル」「ケアパス」を入れる。検索することを考慮し、ケアパスは表紙に残す。説明については別ページ（ケアパスの項目）に入れる

入り口となるものなので手に取りやすいものがよい

→思いついたキャッチコピーを、事務局までお願いします  
(ケアパスを使ってこんな社会になるといいなと思うイメージ)

### 認知症の基礎知識 P1-2

\*記載内容について

( 病気の説明を入れるか入れないか → 入れない  
症状の説明内容について

- ・診断目的ではないので、病気の説明はなくてよい
- ・生きにくさに焦点を当てると、症状の記載を多くした方がよい
- ・普段とどのように違うのかが気付けるもの
- ・認知症ともの忘れの違いが大切。市民の関心が高い

◎症状をクローズアップして掲載する (生活に密着した場面)

◎子ども向け認知症サポーター養成講座を参考に医療従事者の方々とも相談してすすめていく

### チェックリスト P3

\*エビデンスが必要なので、「公益社団法人 認知症の人と家族の会」のものを採用

- ・診断される前に手に取るもの
- ・チェック欄があると点数を気にするため、リストにするなら判断基準があったほうがよい
- ・チェック項目がなくてもよいなら、伊勢崎市のもの「家族と病院と地域で支える家族のための認知症 Q&A」を参考にするのもよい
- ・生活上の困り具合で判断するため点数は目安と考えた方がよい
- ・言葉は柔らかい表現で、まずは相談につながるように、仕掛けづくりする
- ・本人の状態も自覚も確認できるので、治療方針、診断にも使えるものになるのではないかな

◎このまま使ってみて、枕言葉やつながりを工夫し負担感を軽減するようなものを作り込む

### フローチャート P4 (松戸市概要版上部のものを参考に作成)

\*桐生市・みどり市の特徴を入れて作成 ①医療機関へつなぐ ②本人視点 ③周囲の人の視点と、専門職の連携状況を示すものではなく、相談のしやすさに重点をおいた相談ルートを示すもの (後々関わる専門職につながるまで)

- ・専門職につながるまでの相談
- ・初期の相談をどこにすればよいか → 家族、友人、民生委員経由での初期相談が多い
- ・認知症疾患医療センター受診は、家族からの直接連絡ケースが多い
- ・相談窓口の中心はどこになるのか
- ・相談窓口はひとつで、そこから選べるようなイメージ
- ・迷っている人にとっては、どこを選択したらよいのかがわからないので、「迷ったらここへ」の言葉を入れる

- ・「どこに相談いただいてもきちんとお話しお聴きします」は入れなくてもよいのでは？（場合によっては話しを聞いてもらえない時もある）

◎窓口の位置、相談窓口の中心はどこか、大きさはどうかについて、実態に即してわかりやすいもの、見せ方の修正をする

#### 認知症ケアパス P5-6 （松戸市を参考）

- \* ケアパスメインページとなる。前回サービスにつながっている中期以降は少し残してある
- 「初期」は基礎知識と連動、「症状」はアルツハイマー型認知症の代表的なものを記載
- 項目は、ブロック型で表示、タイトル（中項目）はサービス名、事業名は避けたい
- ・表紙に記載された「認知症ケアパスとは」をここに入れる
- ・見開きにするので、記載の工夫 → 初期の時期を1ページ使い記載してみてもどうか

◎社会資源集を別冊で作成し、QRコードで読み込めるようにする。項目を入れて作成し、過不足を修正する

#### 早期受診・早期診断のススメ P7 （前橋市を参考）

- \* 受診干渉のページとなる。修正後、Dr.高橋 Dr.前川へ報告し助言をいただく予定
- 認知症サポート医の紹介（県のホームページ）を入れる
- ・まずは受診だが、本人が受診できないときは、家族だけでも相談することをすすめる言葉を入れる（本人が受診拒否するケースは多い）

#### 受診時のポイント P8

- \* 受診のポイント、メモ欄についてご意見いただきたい。
- ・1行目に記入例があるとイメージがしやすい
- ・本人、家族の困ったこと、不安なことなどのエピソード等、普段の様子が記入できるとよい。
- ・受診へのためらいをとるポイント、どうしても受診出来ない時や、拒否した時の対処法があるとよい

◎受診時のポイント「時間」の欄は○印でチェックできて書きやすいようにする

◎ページ構成について、重きをどこに置くのかを考えると「チェックリスト」→「早期受診のススメ」→「ケアパス」の順の方が流れ的によいので、そのように入れ替えする

◎家族目線でのメッセージを入れる

◎受診につながらない時の相談場所ももりこむ

#### 認知症の症状とまわりの人が心がけること P9-10 （千代田区を参考）

#### 認知症の人への接し方のポイント P11 （認知症サポーター養成講座からの抜粋）

- \* 前回 A4 版のものは前のページに載せていたが、後のページにした理由は？

→時系列でいくと初めに載せるのだが、重要視したいところを、わかりやすく載せることを考え  
最後に予防を載せている

◎「当事者も使えるツール」→「接する側が困った時にみられるリンク」→「予防」の流れが構成  
のポイントとなっている。認知症サポーター養成講座教材から抜粋の7つの項目はしっかりく  
る

◎全ページ表現を統一し似た印象にする

→気づいたこと、ご意見は、随時事務局へ連絡をする

#### 予防について P12

\*水戸市ケアパスを参照したが、シンプルすぎたため、具体例を入れてみている

◎今日のご意見を盛り込んだものを、医療職（認知症認定看護師）に確認してもらい、意見をも  
らい、整理していく

→予定外であるが、全体会議を行いたい。後日日程調整を行う

#### 桐生市・みどり市の認知症について相談窓口 P13-14

\*中央部分が切れてしまうため、見開き部分の調整が必要

\*位置関係が分かるよう記載方法を工夫する

#### 本人の声

\*キャッチコピーを入れたい

\*方針をここに入れる … 方針かメッセージか

\*表紙に発行（桐生市・みどり市・医師会）と裏表紙に制作（ケアパス作成プロジェクトチーム）  
を掲載

#### ② イメージカラー

- ・「優しいオレンジ色」「黄色」
- ・次回全体会議でフォントや色合いを調整して提示したい

#### ③ その他

- ・特になし

#### (2) 認知症ケアパス 別冊：社会資源集について

- ・次回会議までに、社会資源目次を掲示する

#### 4 その他

##### (1) 第2回全体会議の開催について

日程：令和6年8月20日（火）19:00～（予定）

会場：桐生メディカルセンター（予定）

##### ○次回開催について

##### 第3回コア会議

日時：令和6年9月中旬（9/9～9/13で調整予定）

会場：桐生市総合福祉センター

文責：田村

# タイトル

イラスト？  
写真？

## 目次

認知症の基礎知識	P1～2
家族がつくった「認知症」早期発見のめやす	P3
相談フローチャート	P4
早期受診・早期診断のススメ	P5
受診時のポイント	P6
認知症ケアパス(サービス早見表)	P7～8
認知症の症状とまわりの人が心がけること	P9～10
接し方のポイント	P11
予防について	P12
認知症について相談できる窓口	P13～14
本人の声	裏表紙

## その他

認知症と似た症状がでる病気として、

- ・正常圧水頭症
  - ・慢性硬膜下血腫
  - ・高齢期のうつ病
  - ・脱水による意識障害
- などがあげられます。

治療により症状が改善する可能性があります。

## 前頭側頭型認知症

症状の特徴

- 毎日同じ時間に同じ行動をする
- 同じ食べ物を際限なく食べる
- 周囲のことを気にせず自分勝手な行動が目立つ など

イラスト

## レビー小体型認知症

症状の特徴

- 子どもや虫が見えると言う
- 夢を見て大声を出す
- もの忘れの症状は軽い など

イラスト

## 血管性認知症

症状の特徴

- 意欲が低下する
- もの忘れがあるが、しっかりしている  
(まだら認知症)
- 手足の麻痺がある など

イラスト

イラスト

# 認知症の基礎知識

## アルツハイマー型認知症

### 症状の特徴

- 同じことを何度も聞く
- 物事の段取(食事の準備など)が悪くなる
- 日にちや曜日がわからなくなる
- 約束を忘れてしまう など

イラスト

## 若年性認知症

65歳未満で発症した認知症を、「若年性認知症」といいます。  
現役世代での認知症の発症は、…

イラスト

## 認知症ともの忘れの違い

もの忘れ		認知症
体験の一部を忘れる	⇔	体験の全部を忘れる
食事のメニューを思い出せない	⇔	食事を食べたことそのものが思い出せない
テレビに映っている芸能人の名前が思い出せない	⇔	目の前の人が誰なのかわからない
ヒントがあると思いだせる	⇔	ヒントがあっても思い出せない

# 家族がつくった「認知症」早期発見のめやす

出典：  公益社団法人  
認知症の人と家族の会

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、[一応専門家に相談してみる](#)ことがよいでしょう。

## ●もの忘れがひどい

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

イラスト

## ●判断・理解力が衰える

- 5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6 新しいことが覚えられない
- 7 話のつじつまが合わない
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

イラスト

## ●時間・場所がわからない

- 9 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10 慣れた道でも迷うことがある

イラスト

## ●人柄が変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13 自分の失敗を人のせいにする
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

イラスト

## ●不安感が強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える

イラスト

## ●意欲がなくなる

- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

イラスト

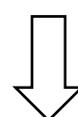
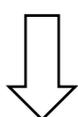
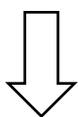
# 早期に相談することが重要です。

早期に相談を行うことで、症状の進行を遅らせる、ご本人・ご家族の不安の軽減、生活の質の維持向上など認知症に対する効果的な対応が期待できます。

どこの病院にいけばよいかわからない。

もの忘れが多くなった。認知症かもしれない。

家族や友人が認知症かもしれない。



在宅医療介護  
連携センター

☎ 32-5222

かかりつけ医  
(主治医)

<市役所>  
桐生市役所健康長寿課

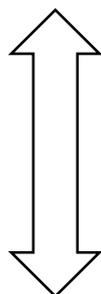
☎ 44-8215

みどり市役所介護高齢課

☎ 76-0974

医療や介護に関する  
相談窓口です。

受診先(医療機関)に  
関する情報提供も行  
います。



桐生市地域包括支援センター  
みどり市地域包括支援センター

**P13-14相談窓口参照**

認知症疾患医療センター日新病院  
※若年性認知症コーディネーター

☎ 30-3660

認知症を含む、福祉に関する総合的  
な相談窓口です。

介護保険サービスの利用手続きもお  
手伝い致します。

認知症疾患医療センターは、群馬県知事に指定された認知症の医療相談や診察を行う「専門」の医療機関です。

認知症サポート医による診断、MRIやCTによる画像診断、精神保健福祉士による専門医療相談を行っています。

また、若年性認知症の人とそのご家族のための窓口も設置しています。

イラスト

# 早期診断・早期受診のススメ

最近忘れっぽいなあ、なんかおかしいなあと思っても、「歳のせいかな」と考えてしまい受診されない方がほとんどです。

他の疾患同様に「あれ、なにか変だな」と思ったら、まずは受診することをお勧めします。受診が早期であればあるほど、安定した症状を保つことができる可能性があります。

## 早期受診のメリット

○早期に受診を行うことで、適切な時期に治療を開始することができ、症状を軽減できる可能性があります。

○本人が自分のことを自分で決められる時間が長くなります。

イラスト

イラスト

## かかりつけ医・主治医の存在

○かかりつけ医は普段から本人や家族のことを知っています。

○必要に応じて「専門医療機関」の紹介も行ってくれます。

○本人の受診が難しい場合、ご家族だけでも「相談」することができます。

## 桐生市・みどり市には認知症サポート医がいます

認知症サポート医養成研修について - 群馬県ホームページ(介護高齢課)

※認知症サポート医研修修了者名簿が掲載されています

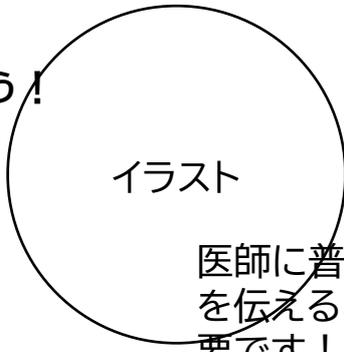
<https://www.pref.gunma.jp/page/2147.html>



# 受診時のポイント

症状や気になること、大変なことをまとめておきましょう！

- いつごろから変化があらわれたか
- どのような症状があるか
- 日や時間によって症状の変化があるか
- どういうことが大変なのか など



年月日	時間帯	症状や変化など
(例) R6/8/13	朝・昼・ <b>夕</b> ・夜	もの忘れが強くなる、日付を間違えるようになった
	朝・昼・夕・夜	

その他気になること、大変なこと など

# 認知症ケアパス (サービス早見表)

	初期		
症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もの忘れが多くなる</li> <li>・同じものを買ってくる</li> <li>・家事や計算などのミスが多くなる</li> </ul>		
社会参加	地域活動 ・ ・ ・	運動 ・ ・ ・	つどいの場所 ・ ・ ・
見守り	地域での見守り ・ ・ ・	見守りサービス ・ ・ ・	
介護	介護保険に該当しない人 ・ ・ ・		介護保険 要支援1~2の人 ・ ・ ・
医療	かかりつけ医 ・ ・ ・	初期集中支援チーム ・ ・ ・	認知症疾患医 ・ ・ ・
住まい	自宅で暮らす ・ ・ ・	自宅以外に住み替える・入所 ・ ・ ・	
介護者 家族	かかりつけ医に相談 ・ ・ ・	専門職に相談 ・ ・ ・	介護者の居場所 ・ ・ ・
その他	書類やお金の管理 ・ ・ ・		

## <認知症ケアパスとは>

ご本人の認知症の進行状況、症状にあわせてどのようなサービスや社会資源があるのかを確認する早見表です。適切なサービスの選択、適切な機関へ相談できることを目的としています。

# どんなサービスがあるのか確認しましょう

中期	中期以降	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事したことを忘れる</li> <li>・しまった場所を忘れる</li> <li>・約束や予定を忘れる</li> <li>・季節に合わない服を着る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や友人のことがわからなくなる</li> <li>・自分で決めることができなくなる</li> </ul>	
	<p>介護保険などを使用しての外出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
<p>認知症高齢者の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
<p>介護保険 要介護1～3の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<p>介護保険 要介護4～5の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
<p>療センター</p>	<p>訪問診療・往診</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
<p>自宅で暮らす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<p>自宅以外に住み替える・入所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	<p>自宅で暮らす・入所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
	<p>介護者支援のサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	
<p>財産の管理・契約の代行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		

※代表的なサービス(社会資源)を掲載しています。  
サービスの詳細は 別冊:社会資源集 をご参照ください。

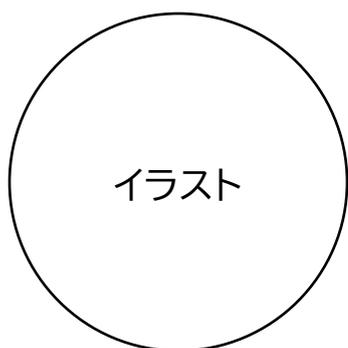


# 認知症の症状とまわりの人が心がけること

認知症になっても、ある日突然全てのことがわからなくなったりできなくなったりするわけではありません。

できることとできないことがあり、失敗をすると不安になったりすることもあります。家庭や社会での役割は沢山あります。

まわりの人が関わり方を少しだけ変えて、サポートの体制が整うことで自分が自分らしくいきいきと生きていくことができます。



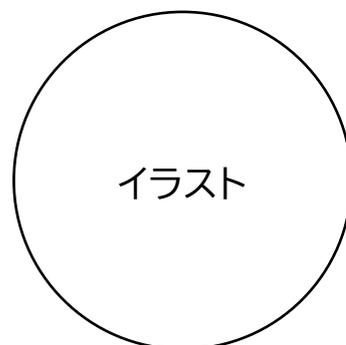
イラスト

## 時間や曜日を 間違えやすくなります

朝と夜を勘違いしてしまうことがあります。カレンダーや新聞、テレビなどで確認しないとわからないときがあります。

## 記憶力の低下が目立つ ようになります

忘れたり、思い出せないことが多くなりますが、なにも覚えていないわけではありません。



イラスト

# まわりの人に 心がけてほしいこと

イラスト

「認知症」になると何もわからなくなるわけではありません。

P11の接し方のポイントを参考にしながら、ご本人の意志が尊重できるような関わりをお願い致します。

イラスト

## ちょっとしたことで 落ち込みがちになります

失敗したり、できないことがあったりするとふさぎ込んでしまうことがあります。

## 判断力や思考力が 低下します。

何かを決断するのに時間がかかるようになります。考える時間も長くなります。

イラスト

# 認知症の人への接し方のポイント

こんな風に接してもらえると安心します！

## ①まずは見守る

さりげなく様子を見守ります

## ②余裕をもって対応する

落ち着いて自然な笑顔で接します

## ③声をかけるときは一人で

なるべく、一人で声をかけます

## ④背後から声をかけない

ゆっくり近づいて本人の視野に入ったところで声をかけます

## ⑤やさしい口調で

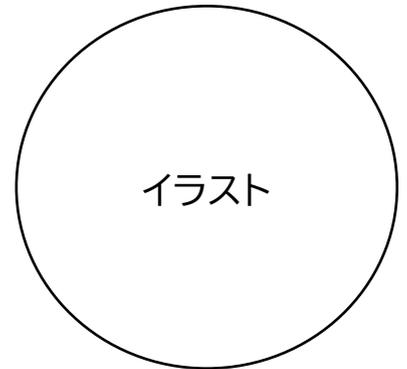
目の高さを合わせ、やさしい口調を心がけます

## ⑥おだやかにはっきりした口調で

ゆっくり、はっきり話すようにします

## ⑦会話は本人のペースにあわせて

いっぺんに複数の問いかけをしないように気をつけます



認知症サポーター養成講座標準教材  
「認知症を学びみんなで考える」より抜粋

# 予防について

認知症の発症、進行は生活リズムを整えることで予防できる可能性があると言われています。

生活リズムを整え、特に運動・食事・交流を意識的に実施することで生活習慣病(高血圧症や糖尿病など)にも効果があると言われています。

## 運動

ちょっとでも  
いいので  
散歩

ラジオ  
体操

元気おり  
おり体操  
かがやき  
体操

## 食事

肉も魚も  
野菜も食  
べましょう

毎日3食  
食べましょ  
う

こまめな  
水分補給  
も

## 交流

友だちに  
会う

サークル活  
動に参加

高齢者サ  
ロンなど  
の集まり

ところどころに

イラスト挿入

# 桐生市・みどり市の認知症に

## 桐生市地域包括支援センター

センター名		担当地区
桐生市地域包括支援センター山育会		本町1丁目～3丁目、横山町、永楽町、小曾根町、宮本町、東久方町、西久方町、天神町、平井町、梅田町
電話:0277-46-6066	住所:桐生市東久方町2-4-33	
桐生市地域包括支援センター社協		稲荷町、錦町、織姫町、美原町、清瀬町、新宿、三吉町、小梅町、琴平町、浜松町、未広町、宮前町、堤町、巴町、元宿町
電話:0277-46-4411	住所:桐生市新宿3-3-19	
桐生市地域包括支援センター菱風園		仲町、川岸町、泉町、東町、高砂町、旭町、東、菱町
電話:0277-32-3321	住所:桐生市菱町1-3016-1	
桐生市地域包括支援センターユートピア広沢		境野町 広沢町4丁目～7丁目、広沢町間の島
電話:0277-53-1114	住所:桐生市広沢町6-307-3	
桐生市地域包括支援センター思いやり		川内町
電話:0277-32-5889	住所:桐生市川内町1-361-2	
桐生市地域包括支援センター思いやり黒保根		黒保根町
電話:0277-46-8847	住所:桐生市黒保根町水沼562-3	
桐生市地域包括支援センターにいさと		赤城山、板橋、関、高泉、大久保、奥澤、鶴ヶ谷、山上、小林、武井、野、新川
電話:0277-74-3032	住所:桐生市新里町新川2488	
桐生市地域包括支援センターのぞみの苑		相生町1丁目一部、相生町2丁目一部、相生町3丁目～5丁目
電話:0277-54-9537	住所:桐生市相生町5-493	
桐生市地域包括支援センター〇〇		広沢町1丁目～3丁目、桜木町一部 相生町1丁目一部、相生町2丁目一部、桜木町一部
電話:	住所:桐生市〇〇	

## 桐生市役所



桐生市役所 健康長寿課  
電話:0277-44-8215  
住所:桐生市織姫町1-1

新里支所 市民生活課  
電話:0277-74-2211  
住所:桐生市新里町武井693-1

黒保根支所 市民生活課  
電話:0277-96-2111  
住所:桐生市黒保根町水沼182-3

私たちには守秘  
義務があります。

# ついて相談ができる窓口一覧

## みどり市地域包括支援センター

センター名		担当地区
みどり市地域包括支援センター笠懸		笠懸町
電話:0277-47-7551	住所:みどり市笠懸町鹿250	
みどり市地域包括支援センター大間々		大間々町
電話:0277-47-7552	住所:みどり市大間々町大間々1511	
みどり市地域包括支援センター東		東町
電話:0277-47-7553	住所:みどり市東町花輪114-3	

## みどり市役所

みどり市役所 介護高齢課  
電話:0277-76-0974  
住所:みどり市笠懸町鹿2952

大間々市民生活課  
電話:0277-76-1846  
住所:みどり市大間々町大間々1511

東支所 東市民生活課  
電話:0277-76-0984  
住所:みどり市東町花輪205-2



どの相談窓口にご相談いただいても大丈夫です。

相談内容は関係者以外には漏らしません！

## 群馬県認知症疾患医療センター日新病院

電話:0277-30-3660  
住所:桐生市菱町3-2069-1

## 在宅医療介護連携センターきりゅう (認知症初期集中支援チーム)

電話:0277-32-5222  
住所:桐生市元宿町18-2桐生メディカルセンターB1F

# 認知症のご本人の「声」

写真入れる？

取材したメッセージを記載

署名は直筆がいいなあ

ぐんま希望大使の説明

令和6年12月 初版発行

制作：桐生市・みどり市認知症ケアパス作成プロジェクトチーム